

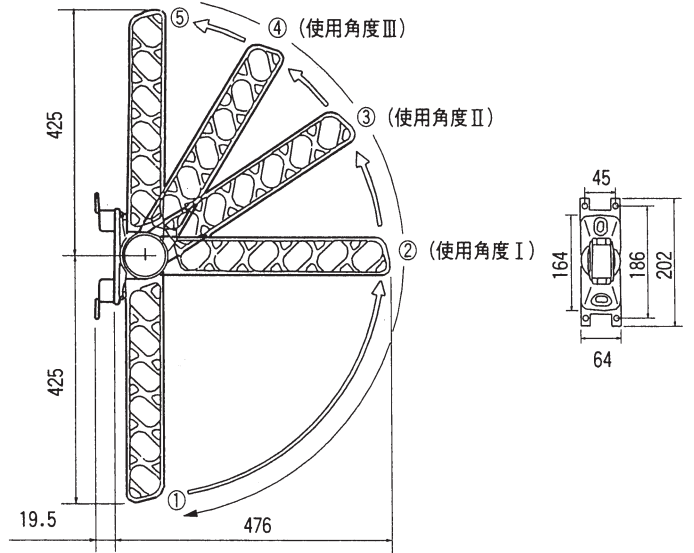
# 竿掛セットD

## 一柱タイプ・手すりタイプ

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

### ■御使用方法

竿掛セットDはワンタッチで角度調整が行える物干し竿受けです。  
右図のように下向きの収納位置①より上方に向かって②→③→④の順に御使用時の角度を3段階に変えることができます。収納位置①へはさらに⑤の位置まで一端上げた後に戻すことができます。



### ■柱タイプ梱包明細書

名 称	員数
竿掛本体 (支柱取付座金組付済)	2
M5用ターンナット	8
竿掛本体取付ネジM5×18トラス	8
竿掛本体取付ネジM5×16ナベピアスネジ	8
竿掛本体取付M5用平ワッシャー	8
竿掛本体取付M5用スプリングワッシャー	8

### ■手すりタイプ梱包明細書

名 称	員数
竿掛本体	2
手すり取付金具	8
竿掛本体取付M8×70六角ボルト	4
竿掛本体取付M8六角ナット	4
竿掛本体取付M8用平ワッシャー	4
竿掛本体取付M8用スプリングワッシャー	4

### ※ ターンナット使用方法

①ビスを軽く押す  
ターンナットを下穴に挿入した後、押え板を当てがいネジを指で差し込みます。ネジを軽く押すとナットが回転します。

②ビスを一旦逆転→正転  
手廻しドライバーでネジを押しながら1~2回逆転(左廻)し、そのまますぐに2~3回正転(右廻)して、ネジを軽くネジ込みます。

③つづけて締めつけ、完了  
そのまま続けて締めつけます。

## ■ 柱タイプ取付方法

**柱タイプ (柱内部に補強材がない場合) 取付方法**

孔φ9 (現場加工)  
柱 (補強材なし)

- ①柱に孔φ9を図の様に柱の形状に合わせて現場加工して下さい。
- ②M5ターナットを孔φ9に入れ「主柱取付専用座金」をM5×18トラスで固定して下さい。  
注)ターナットの取付はターナット使用方法を御参照下さい。

●下記のカーポート・テラスへの竿掛の取付にはターナットを御使用下さい。

リードポート1・2型、レノサポート、フレアポート、アームポート、 ネイジュポート、フェイスポート、エニーポート、 メジャーポート・レギュラー・ワイド・ミニ・ストロング、 アイテラス、ジェイテラスR・Fタイプ、 ウッディーテラス、オフテラス、エルテラス(9R)
---

---

**柱タイプ (柱内部に補強材入りの場合) 取付方法**

下孔φ4.3 (現場加工)  
柱 (補強材入り)

- ①柱に下孔φ4.3を図の様に柱の形状に合わせて現場加工して下さい。
- ②竿掛本体をM5×16ナベピアスネジを使い柱に固定して下さい。

●下記のカーポートへの竿掛の取付にはM5×16ナベピアスを御使用下さい。

エルポート、スペースポートSタイプ、バラポート パークポート、レヴィーポート
---

## ■ 手すりタイプ取付方法

手すり取付金具  
M8用平ワッシャー  
M8×70六角ボルト  
竿掛本体  
縦小棧

M8六角ナット  
M8用スプリングワッシャー

①手すり取付金具で縦小棧をはさみM8×70六角ボルトで竿掛本体を固定してください。

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更は避けて下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

### 取扱い注意事項

- お子様のいる家庭で、ベランダ、手すりなどに取付ける場合、危険防止のため収納時には竿をおはずし下さい。
- 本品にヒモ・ナイロンロープ等を取付けないで下さい。
- 本品や竿等に乗ったりぶらさがったりしないで下さい。

取説コード  
**E19**